

令和4年度 指定管理者モニタリングレポート

施設名	敷根公園
住所地	下田市敷根757
指定管理者	
名称	公益財団法人 下田市振興公社
代表者	理事長 出野 正徳
住所	下田市四丁目1番2号
モニタリングの実施方針・方法等	本施設の管理運営業務の確認にあたっては、管理運営状況を事業報告書、実施調査、利用者アンケート、指定管理者へのヒアリング等により把握。
担当課(問合せ先)	
	<a href="#">下田市役所建設課</a> <a href="tel:0558-22-2219">TEL:0558-22-2219</a> <a href="mailto:kensetsu@city.shimoda.lg.jp">E-mail:kensetsu@city.shimoda.lg.jp</a>
■モニタリングの総合コメント	
	コロナ禍等の現状に適切に対応し、休館をなくし教室等の運営を再開することで収入の増加につなげるなど、適切な運営・維持管理を行うことができている。
■今後の業務改善に向けた考え方	
	現在使用上に問題はないが、建物の老朽化が進んでいることにより、今後修繕や入れ替えが必要となるものが出てくると思われる。

基本運営の基本コンセプト
今後予想される大規模地震被害から市民の生命・財産を守るための広域避難地を兼ねた都市公園として、また市民の憩いの場やレクリエーション活動の拠点、健康増進のための施設としてを図る。
施設管理・経営管理計画
スポーツ教室等の自主事業や団体による施設利用の誘致など、協定書や計画書に基づいた経営管理を行った。
維持管理計画
植栽の剪定や施設内外の清掃、小規模な補修修繕を行った。
特記事項
自主事業計画
コロナ禍であった令和3年度に比べ教室利用者が増加し、収入の増加に繋がった。
収支計画
水道光熱費の増加の影響により、赤字となった。
その他
経営管理
適切な計画・運営がなされているが、人件費の増加、及び当初に想定された光熱水費や燃料費の増加により、支出が増加傾向にある。

※ これらの項目は、指定管理者を選定する際の審査項目となっています。したがって、仕様書等で指定管理者に要求している水準を確保できたかについて、指定管理者が作成した事業計画書と、実際の事業内容を比較して、コメントを記載します。具体的には、前項までのチェックリスト等を活用して確認した内容を基に、コメントします。